

新潟県知事 様

新潟県私立高等学校等奨学のための給付金 受給申請書

次の7点を確認の上、□に✓を付けてください。

□	① この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
	② この申請書に虚偽の記載があった場合は、新潟県の求めに従いその金額を即時返還します。
	③ 私は新潟県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。
	④ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く))の支弁対象ではありません。
	⑤ この申請の審査に必要な事項について、新潟県が学校、市町村及び福祉事務所に照会する場合があることを了承します。
	⑥ この申請の対象となる高校生等が新潟県内の私立高等学校等に在学する場合、この申請の審査に必要な事項について、新潟県が高校生等にかかる高等学校等就学支援金又は高校生等・新修学支援金、学び直し支援金の申請又は届出等の内容及び認定結果を利用することに同意します。
	⑦ この申請の対象となる高校生等が新潟県内の私立高等学校等に在学する場合、「新潟県私立高等学校等学費軽減事業」の審査の際に必要な事項について、新潟県がこの申請の審査内容、認定結果を利用することに同意します。

「新潟県私立高等学校等奨学のための給付金」の受給について、関係書類を添えて申請します。

①②のどちらかに☑を付けてください

前倒し支給 (令和 年 月 振込)	<input type="checkbox"/> ①受領した
	<input checked="" type="checkbox"/> ②受領していない

※新入生のための制度です。

【1. 申請者(保護者等)】

【申請内容はすべて 令和8年7月1日現在の状況を記載してください】

ふりがな		対象となる 高校生等 との関係	親権者・生徒本人・ 主たる生計維持者・未成年後見人・ 未成年後見人である里親・ その他()	
申請者 氏名	※振込口座名と同じ氏名を記入			
申請者 住所	〒 -	電話番号	※日中、保護者等の方と連絡が取れる番号を記入	

【2. 対象となる高校生等(生徒)】

ふりがな		生年月日	昭和 年 月 日生 平成		
生徒氏名					
在学する 学校	学校名		学年	クラス	
	学校の種類		課程	全日制・定時制・通信制	
	学校の所在地	都道府県	市区町村		
	在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日			
過去の高等学校等 における在学期間	学校名	学校の種類・課程	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □	
	学校名	学校の種類・課程	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 □ □ □ □ □ □	

◆県記入欄

県認定欄	生業扶助	105,500円未満	全日制・定時制 通信制・専攻科	前倒し	支給決定額
	非課税	182,500円未満		有・無	

判定	支給	不支給	[理由] 海外・資格無・回数超過 その他()
----	----	-----	-------------------------------

【3. 高校生等の国籍・在留資格・在留期間等】

次のいずれかの該当する□に✓を付けてください。

(1) 高校生等本人の国籍を以下のとおり申請します。		
①	<input type="checkbox"/>	日本国
②	<input type="checkbox"/>	日本国以外

(上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の該当する□にレ印を付けてください。また、必要事項を記入ください。)

(2) 高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請します。		
③	<input type="checkbox"/>	特別永住者
④	<input type="checkbox"/>	永住者
⑤	<input type="checkbox"/>	日本人の配偶者等
⑥	<input type="checkbox"/>	永住者の配偶者等
⑦	<input type="checkbox"/>	定住者
		在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日
⑧	<input type="checkbox"/>	家族滞在
		在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日
⑧	<input type="checkbox"/>	日本国の小学校の卒業の有無等
		<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない 小学校名 _____ 所在地 _____ 都・道・府・県 _____
		日本国の中学校の卒業の有無等
		<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない 中学校名 _____ 所在地 _____ 都・道・府・県 _____
⑨	<input type="checkbox"/>	上記以外の在留資格(留学等)
		在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日

【4. 高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類】

次の①～③のいずれかの□に必ず✓を付けてください。

高校生等本人の日本国籍の有無・在留資格・在留期間等の確認のため、以下のとおり申請します。		
①	<input type="checkbox"/>	「住民票の写し(市町村の発行したもの。原本。コピー不可。)」を添付します。 ※国籍が「日本国」以外の生徒の場合、国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。
②	<input type="checkbox"/>	「特別永住者証明書の写し(コピー)」を添付します。
③	<input type="checkbox"/>	「在留カードの写し(コピー)」を添付します。

在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、④⑤の□にレ印を付けてください。

・3(2)⑧で「日本国の小学校及び中学校を卒業した」に✓を付けた ・3(2)⑧で「日本で就労する意思がある」に✓を付けた		
④	<input type="checkbox"/>	「日本国の小学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。
⑤	<input type="checkbox"/>	「日本国の中学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。

【5. 保護者等の収入の状況】(該当する□に✓を付けてください。)

(1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。

生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書

(2) 次の者の個人番号カードの写し等を提出します。

①	<input type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者は2名いるが、ドメスティックバイオレンスや養育放棄、失踪等の家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を提出できない場合 など
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 (未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分。ただし、未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。)
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 など 【扶養誓約欄】 基準日(7月1日)現在において、申請対象生徒を扶養していることを誓約します。 申請者(保護者等)氏名 _____
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合など

※ (2) に該当する場合は、下記内容を確認の上、□に✓を付けてください。

私の世帯は、認定基準日において、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

※ 個人番号カードの写し等を提出する保護者等の氏名及びその年の1月1日現在の住民票のある住所地(市区町村)を記入してください。

生徒との続柄	(ふりがな) 氏名	1月1日現在の住民票のある住所地		
<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> その他()	()		都道府県	市区町村
<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> その他()	()		都道府県	市区町村

通信欄

記入例

申請日: 年 月 日

新潟県知事 様

新潟県私立高等学校等奨学のための給付金 受給申請書

次の7点を確認の上、口に✓を付けてください。

① この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。

② この申請書に虚偽の記載があった場合は、新潟県の求めに従いその金額を即時返還します。

③ 私は新潟県以外の都道府県に奨学のための給付金の申請は行っておりません。

④ この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅行費又は特別育成費(母 必ず✓を付けてください。))の支弁対象ではありません。

⑤ この申請の届出に必要な事項について、新潟県が学校、市町村及び福祉事務所に照会する場合があることを了承します。

⑥ この申請の対象となる高校生等が新潟県内の私立高等学校等に在学する場合、この申請の審査に必要な事項について、新潟県が高校生等にかかる高等学校等就学支援金又は高校生等・新修学支援金、学び直し支援金の申請又は届出等の内容及び認定結果を利用することに同意します。

⑦ この申請の対象となる高校生等が新潟県内の私立高等学校等に在学場合、「新潟県私立高等学校等学費軽減事業」の審査の際に必要な事項について、新潟県がこの申請の審査内容、認定結果を利用することに同意します。

「新潟県私立高等学校等奨学のための給付金」の受給について、関係書類を添えて申請します。

①②のどちらかに☑を付けてください

前倒し支給 (令和 年 月 振込)	<input type="checkbox"/> ①受領した	※新入生のための制度です。
	<input checked="" type="checkbox"/> ②受領していない	

【1. 申請者(保護者等)】

申請者は振込口座名義人と同じ者の氏名を記入してください。

ふりがな	にいがた たろう	対象となる高校生等との関係	親権者・生徒本人・ 主たる生計維持者・未成年後見人・ 未成年後見人である里親・ その他()
申請者氏名	新潟 太郎 <small>※振込口座名と同じ氏名を記入</small>	電話番号	090-0000-△△△△ <small>※日中、保護者等の方と連絡が取れる番号を記入</small>
申請者住所	〒950-8570 新潟市中央区新光町1丁目4番地1号 コーポ県庁201号		

【2. 対象となる高校生等(生徒)】

確認のため日中電話させていただく場合があります。

ふりがな	にいがた じろう	生年月日	昭和 21年 5月 30日生 平成
生徒氏名	新潟 二郎	学年	2 クラス 2
学校名	□□高等学校	課程	全日制 定時制・通信制
学校の種類	高等学校	学校の所在地	新潟 都道府県 新潟 市区町村 中央区1丁目2番3号
在学する学校		在学期間	令和7年 4月 1日 ~ 年 月 日
過去の高等学校等における在学期間	学校名	私立△△高等学校	令和6年 4月 1日 ~ 令和7年 3月 31日
	学校の種類・課程	高等学校(全日制)	在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	学校名		在学中に給付金を受給した回数 なし 1回 2回 3回 4回 不明 なし <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

過去に高等学校等に在学したことがある場合に記入してください。

過去に在学した学校で「奨学のための給付金」を受給したことがある場合は、該当する回数に

◆県記入欄

県認定欄	⚠ この欄は記入しないでください。
判定	

【3. 高校生等の国籍・在留資格・在留期間等】

次のいずれかの該当する口に✓を付けてください。

(1) 高校生等本人		どちらか必ず✓を付けてください。
①	<input checked="" type="checkbox"/>	日本国
②	<input type="checkbox"/>	日本国以外

(上記(1)で②「日本国以外」を選択した場合は、次の該当する口にレ印を付けてください。(1)で②を選択した場合は要記入)

(2) 高校生等本人の国籍及び在留資格・在留期間等を以下のとおり申請してください。		(1)で②を選択した場合は要記入		
③	<input type="checkbox"/>	特別永住者		
④	<input type="checkbox"/>	永住者		
⑤	<input type="checkbox"/>	日本人の配偶者等	在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日	
⑥	<input type="checkbox"/>	永住者の配偶者等		
⑦	<input type="checkbox"/>	定住者	在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日	
			日本国に永住する意思の有無 <input type="checkbox"/> はい(あり) <input type="checkbox"/> いいえ(なし)	
⑧	<input type="checkbox"/>	家族滞在	在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日	
			日本国の小学校の卒業の有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない
			小学校名	
			所在地	都・道・府・県
			日本国の中学校の卒業の有無等	<input type="checkbox"/> 卒業した <input type="checkbox"/> 卒業していない
			中学校名	
所在地	都・道・府・県			
⑨	<input type="checkbox"/>	上記以外の在留資格(留学等)	在留期間(満了日) (西暦) 年 月 日	
			日本国で就労する意思の有無 <input type="checkbox"/> はい(あり) <input type="checkbox"/> いいえ(なし)	

【4. 高校生等の国籍・在留資格・在留期間等の確認書類】

次の①～③のいずれか

どれかに必ず✓を付けてください。

高校生等本人の日本国()のため、以下のとおり申請します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	「住民票の写し(市町村の発行したもの。原本。コピー不可。)」を添付します。 ※国籍が「日本国」以外の生徒の場合、国籍・在留資格・在留期間等が記載されたもの。
②	<input type="checkbox"/>	「特別永住者証明書の写し(コピー)」を添付します。
③	<input type="checkbox"/>	「在留カードの写し(コピー)」を添付します。

在留資格が「家族滞在」であって、下記のすべてに該当する場合は、④⑤の口にレ印を付けてください。

- ・3(2)⑧で「日本国の小学校及び中学校を卒業した」に✓を付けた
- ・3(2)⑧で「日本で就労する意思がある」に✓を付けた

④	<input type="checkbox"/>	「日本国の小学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。
⑤	<input type="checkbox"/>	「日本国の中学校の卒業証書の写し(コピー)又は卒業証明書」を添付します。

【5. 保護者等の収入の状況】(該当する□に✓を付けてください。)

(1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書を提出します。

生業扶助(高等学校等就学費)を受給していることが分かる証明書

(2) 次の者の個人番号カードの写し等を提出します。

①	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
②	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ・離婚、死別等により親権者が1名の場合 ・親権者は2名いるが、ドメスティックバイオレンスや養育放棄、失踪等の家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を提出できない場合 など
③	<input type="checkbox"/>	未成年後見人()名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 (未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分。ただし、未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。)
④	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
⑤	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 など 【扶養誓約欄】 基準日(7月1日)現在において、申請対象生徒を扶養していることを誓約します。 申請者(保護者等)氏名 _____
⑥	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合など

※(2)に該当する場合は、下記内容を確認の上、□に✓を付けてください。

私の世帯は、認定基準日において、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助は受給していません。

保護者等が両親の場合は父母両方ともを、1名の場合はどちらか一方を、父母がいない場合はその他の下の()に続柄、氏名欄に申請者名を記入してください。

※ 個人番号カードの写し等を提出する保護者等の氏名を記入してください。

生徒との続柄	(ふりがな) 氏名	1月1日現在の住民票のある住所地			
<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> その他()	(にいがた たろう) 新潟 太郎	新潟	都道 府県	新潟	市 区 町村
<input type="checkbox"/> 父 <input checked="" type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> その他()	(にいがた はなこ) 新潟 花子	新潟	都道 府県	新潟	市 区 町村

通信欄